

## 板橋小学校の皆さんから耕作放棄地の現地学習についてお便りが届きました

板橋小学校4年生のみなさん。沢山のお手紙を頂きありがとうございました。庄原市農業委員会も農家、農業の活性化のために一生懸命頑張っています。頂いたお手紙の中から一部を紹介します。

- ぼくは、初めて耕作放棄地を見て、最初は簡単に減らせると思っていたけど、とても難しいことが分かりました。なので、これから田や畑などを作って農業で働く人を増やしていかないといけないと思いました。もうこれ以上耕作放棄地が増えないようにがんばってください。
- わたしは耕作放棄地に生えているのは草や花だけだと思っていたけど木も生えていることが分かりました。見て思ったことは好きで捨てたわけじゃないからその人を責めたくないけど、最後まで管理してあげてよと思いました。これからは未来をつなぐわたしたちがもう耕作放棄地を出したり、増やしたりはしない。耕作するときは責任を持ってするようにしようと思います。



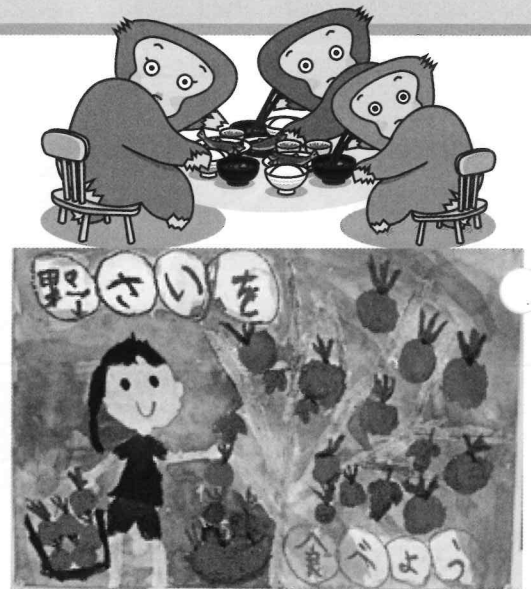
学級新聞で勉強の成果を発表しました

## 食育ポスターコンクール 農業委員長賞などのご紹介

庄原市では、毎年市内の小学生を対象に食育ポスターコンクールを開催されています。本年も「野菜を食べよう」「よくかんで食べよう」「残さず食べよう」など、食に対する思いを込めた、たくさんのポスターの応募がありました。庄原市農業委員会では、食育(食農)についても積極的に取り組んでいます。



農業委員長賞  
岡田 千奈(東小5年)



農業委員会女性委員特別賞  
田邊 美海(峰田小2年)

## 一人ひとりの農業者を応援する 農業者年金

3つの条件を満たせばどなたでも加入できます。

- 60歳未満
- 国民年金第1号被保険者
- 年間60日以上農業従事

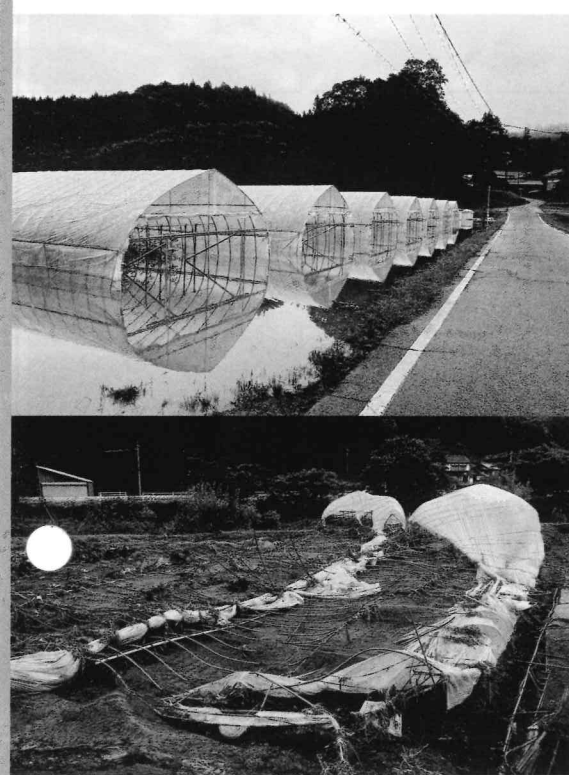
## 農業情報満載 全国農業新聞

700円/月 毎週金曜日発行

庄原市農業委員会事務局(0824-73-1133)または、各地域の農業委員・推進委員に申し込みください。

## 農家のつぶやき

庄原市農業委員会は農家のみなさんを応援しています。自然災害に負けずに頑張ってください。



私は高野町でトマト農家を営んでいる。7月12日、避難指示のアラームが鳴り響く。尋常ではない降雨。避難指示から2時間もたたないうちに大川が氾濫し、あたり一面海ようになっていった。ハウスは1m以上浸水し、命の危険さえ感じた。初めて見る光景になすべなく呆然と立ち竦むのみであった。

一夜明け、仲間や関係者に連絡をとった。そこで高野町すべての地域で甚大な被害が出ていることを知った。至る所で田んぼのあぜは崩れ落ち、特産のりんご、大根、ほうれん草、トマト、ほぼ全ての農家が被害を受けていた。当園も泥水やゴミがハウス内に流れ込み、トマトはぐちゃぐちゃ、どうすればいいか頭がまわらない。そんな中、ご近所の皆さん、友人知人、農青連の盟友たちが町内外から駆けつけて下さり復旧作業が始まった。もう今年はダメかな、と半ば諦めていたが、皆さんの力を借り感謝と共に頑張る力が湧いてきました。また起こるかもしれない、でも仲間がいる。助けてくださる皆さんがいる。

これからも、この庄原市で仲間と共に農業を頑張っていきます。

高野町 トマト農家

## 農地中間管理事業を活用してみませんか？

農地中間管理事業とは、平成26年から始まった農地の貸し借りの「新しいしくみ」です。

### 農地中間管理事業の仕組み

市街化区域以外の農用地等に限りです

